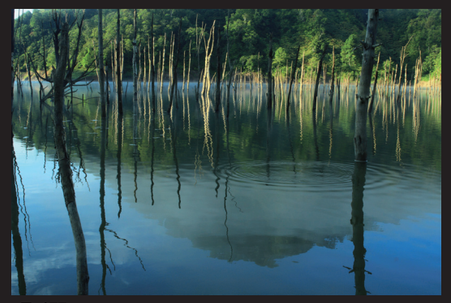
入選「誇り」二部牧子（札幌市）

優秀賞
「天の川と蛍ドーム」佐藤　圭（留萌市）



入選「静寂」古平文男（三笠市）

入選「丘への道」鈴木　徹（湧別町）

優秀賞
「音が出た！」深江博紀（旭川市）

入選「突進の衝撃」沼田信廣（美唄市）

入選「乱舞」野　佳昭（沼田町）

最優秀賞

「絶景のあんどん」沼田信廣（美唄市）

第１７回明日萌の里
フォトコンテスト入賞作品

審査員講評

「明日萌の里フォトコンテスト」受賞者の皆様、おめでとうございます。

今回で１７回目の開催となった当フォトコンテストですが、今年は応募数で昨年を上回り、当コンテストの認知度の高さを示す結果となりました。

また、昨年から審査員を担当させていただいておりますが、応募数が増え正直ほっとしているところでございます。
応募作品全体を見渡しますと、今回は前回よりも増して大半が夜高あんどん祭りの写真で、その片隅に風景やスナップ、人物などが入っているといった感じでした。私は専門分野が風景写真ですので、点数的に少なかったのが少し残念に思えました。

とはいえエントリー作品はどれもレベルが高く、ワクワクしながら審査させていただきました。

最優秀賞に選ばれた沼田信廣さんの作品「絶景のあんどん」は、代表する四基のあんどんを一つの画面に収めたことを審査員一同高く評価しました。仕上がった写真をみるとオーソドックスな事かも知れませんが、作者は意図して四基が入る構図を探し回ったことかと思います。

また作品のプリントも見事な色調で表現されており、レタッチなど撮影以外の技術の高さもうかがえました。

優秀賞の２作品も完成度の高い作品です。
佐藤圭さんは何回か最優秀賞を受賞されているベテランで、今回もあんどんの作品や風景など力作を応募されていました。くっきりとした天の川を捉えた作品は彼のみで、「天の川と蛍ドーム」は沼田町のシンボル、蛍ドームと絡めたところが良かったと思います。同じく優秀賞の深江博紀さんの作品「音が出た！」も微笑ましい素晴らしい作品です。祭りを楽しんでいる子供の様子が手に取るように伝わってくる秀作で、忘れかけている写真表現の原点のような作品にすごく好感が持てました。

入選５作品、奨励賞１０作品も秀作揃いでした。

以前にも書きましたがコンテストは入賞点数に限りがございます。最終的に何名かに限定しなければならないのが非常に心苦しく思っております。

来年の夜高あんどんは４０回目を迎えます。来年もまた沢山のあんどん祭りの作品が出品されると思いますが、栄えある４０回にふさわしいさらに進化した写真表現を期待しております。

最後になりますが、１７回と長年開催を重ねられている主催者と関係者の皆様のご努力に敬意を表しますと共に、改めまして受賞者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

２０１５年１１月３日
「明日萌の里フォトコンテスト」審査員代表　写真家　菊地　晴夫